



我孫子オーディオファンクラブ (AAFC)

分科会へのご案内 (会員による自主講座)

第6回

ジネット・ヌヴェー (仏 1919-1949 30歳没) 全3回

その1 戦前のデビュー録音及び戦後初の録音まで

略歴

1919年8月パリ生まれ。母はヴァイオリン教師、父はアマチュアながらヴァイオリンを嗜む音楽一家。母の手ほどきで幼少期より才能を発揮。

1930年11歳でパリ音楽院に入学。

1935年15歳でヴィニャフスキー国際ヴァイオリンコンクールに出場、前評判の高かった26歳のダヴィッド・オイストラフを大差で押さえ、優勝した。

一躍スターになり世界各地で演奏活動を開始した。

戦後、再び演奏活動を開始したが、1948年アメリカ演奏旅行の途上、飛行機事故で、ピアノ伴奏者である兄のジャンと共に、30歳の若さで亡くなった。夭折の大天才。永遠のマドンナ。(詳細は分科会にて)



往年の女流

名ヴァイオリニストによる

演奏を聴く

演奏曲目

1. クライスラー バッハの様式によるグラーヴェ
2. スーク 四つの小曲から第3曲 ウン ポコ トリステ
3. 同 同 第2曲 アパッシオナータ
4. ショパン ノクターン 第20番 嬰ハ短調 遺作
5. グルック メロディ(歌劇「オルフェウス」から)
6. パラディス シチリア舞曲(ドゥシキン編曲)
7. タルティーニ コレルリの主題による変奏曲(クライスラー編曲)
8. R.シュトラウス ヴァイオリン・ソナタ 変ホ長調 から第2楽章
9. シベリウス ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 (LPでご鑑賞いただきます)

日時 / 3月9日(日) 13:30~15:30

場所 / 久寺家近隣センター 多目的ホール

発表者 / 霜鳥 晃 シリーズ全13回(予定)

参加自由・入場無料

問い合わせ / 04-7184-3771 佐藤 <http://www.aafc.jp/>